

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

2024年 5月21日

三重県知事 殿

提出者

住所 三重県四日市市三郎町1番地

氏名 中部電力株式会社 再生可能エネルギーカンパニー
四日市バイオマス発電所

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 059-358-6912

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量
その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	中部電力株式会社 再生可能エネルギーカンパニー 四日市バイオマス発電所
事業場の所在地	三重県四日市市三郎町1番地
計画期間	2024年4月1日～2025年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	F33 電気・ガス・熱供給・水道業/ 電気業
② 事業の規模	木質バイオマス発電所 49, 000kW (年間計画発電量:383,000,000kWh)
③ 従業員数	27名
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	・燃え殻、ばいじん→処分業者に委託して造粒固化または、混練造粒 処理後、再生利用 ・金属くず →処分業者に委託して再生利用 ・廃プラスチック →処分業者に委託して再生利用

(日本産業規格 A列4番)

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

発電所所長(統括責任者) : 廃棄物に関する業務の総括管理

発電所担当(業務実施責任者) : 産業廃棄物処理の計画の決定、電子マニフェストの承認、監督官庁への各種報告、委託先の視察

発電所委託従事者(担当) : 産業廃棄物処理計画の作成・実施・管理、電子マニフェスト発行・照合確認・保管・排出実績管理

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

【前年度実績】	
産業廃棄物の種類	この欄へは記入せず、別紙1の「前年度実績」欄に記載してください。
排出量	
(これまでに実施した取組)	
①現状 ・効率的な運転により、排出の抑制に努めている。	
【目標】	
産業廃棄物の種類	この欄へは記入せず、別紙1の「今年度目標」欄に記載してください。
排出量	
(今後実施する予定の取組)	
②計画 ・効率的な運転ならびに排出実績管理により、排出の抑制に努める。	

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・磁選物設備を適切に運転し、廃棄物の分別を図っている。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・磁選物設備を適切に運転し、廃棄物の分別を図る。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

	【前年度実績】			
	産業廃棄物の種類	この欄へは記入せず、別紙1の「前年度実績」欄に記載してください。		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量			
	(これまでに実施した取組)			
①現状	前年度計画していた、研究結果については以下のとおり 1 燃焼灰を利用した海藻着生基盤を作成し、海藻・生育を研究したが生育を促進するほどの効果を得られなかった。 2 " 環境負荷低減型コンクリート柱の開発 研究 化学成分分析、物性調査、モルタル配合試験を実施 継続研究中			
	【目標】			
	産業廃棄物の種類	この欄へは記入せず、別紙1の「今年度目標」欄に記載してください。		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量			
	(今後実施する予定の取組)			
②計画	1 燃焼灰を利用した環境負荷低減型コンクリート柱の開発 研究 コンクリート配合試験、コンクリート柱配合試験を予定 2 BA(燃え殻)について、セメント会社にて、セメント材料としてリサイクル可能か検証し、可能であれば「循環型社会の実現」に向け推進していく。			

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

	【前年度実績】			
	産業廃棄物の種類	この欄へは記入せず、別紙1の「前年度実績」欄に記載してください。		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量			
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量			
	(これまでに実施した取組)			
①現状	・実施していない。			
	【目標】			
	産業廃棄物の種類	この欄へは記入せず、別紙1の「今年度目標」欄に記載してください。		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量			
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量			
	(今後実施する予定の取組)			
②計画	・実施予定なし。			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度実績】	
	産業廃棄物の種類 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	この欄へは記入せず、別紙1の「前年度実績」欄に記載してください。
(これまでに実施した取組) ・実施していない。		
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	この欄へは記入せず、別紙1の「今年度目標」欄に記載してください。
(今後実施する予定の取組) ・実施予定なし。		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度実績】	
	産業廃棄物の種類 全処理委託量 優良認定処理業者への処理委託量 再生利用業者への処理委託量 認定熱回収業者への処理委託量 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	この欄へは記入せず、別紙1の「前年度実績」欄に記載してください。
(これまでに実施した取組) ・電子マニフェストの運用を実施している。 ・産業廃棄物取扱業者2社に対して、収集・運搬・処理が契約に基づき、適切に行われているかをチェックシートを使用し確認した。(処理施設視察を含む)		

(第5面)

【目標】		
産業廃棄物の種類		
全処理委託量		
優良認定処理業者への処理委託量		
再生利用業者への処理委託量	この欄へは記入せず、別紙1の「今年度目標」欄に記載してください。	
認定熱回収業者への処理委託量		
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		
②計画 (今後実施する予定の取組)	<ul style="list-style-type: none"> ・電子マニフェストによる産廃処理運用を継続実施する。 ・産廃廃棄物取扱業者に対し、契約どおりまた、法令に抵触することなく履行されているか、計画的な確認を実施する。 	
※事務処理欄		

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1) ①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数(前年度末時点)等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行なうことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行なっている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。
- 7  欄及び※欄は記入しないこと。

記入不要です

項目	廃棄物の種類 現状/計画	ア	イ	ウ	エ	オ	力	キ	ク	ケ	コ	サ	シ	ス	セ	ソ	タ	チ	ツ	テ	ト	ナ	合計量 (t)
		燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック	ゴムくず	金属くず	ガラス・コンクリート・陶磁器くず	鉱さい	がれき類	ぱいじん	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残さ	家畜のふん尿	家畜の死体	動物系固体不要物	13号廃棄物	建設混合廃棄物	
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項	排出量 ①	前年度実績																					0
		今年度目標	6200					1			2			5400									
自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項	自ら再生利用を行なう産業廃棄物の量 ②+⑧	前年度実績																					0
		今年度目標																					0
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項	自ら熱回収を行なう産業廃棄物の量 ⑤	前年度実績																					0
		今年度目標																					0
自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 ⑦	前年度実績																					0
		今年度目標																					0
自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 ③+⑨	前年度実績																					0
		今年度目標																					0
産業廃棄物の処理の委託に関する事項	全処理委託量 ⑩	前年度実績																					0
		今年度目標	6200					1		2			5400										
⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量 ⑪	前年度実績																						0
		今年度目標	6200					1		2			5400										
⑩のうち再生利用業者への処理委託量 ⑫	前年度実績																						0
		今年度目標	6200					1		2			5400										
⑩のうち認定熱回収業者への処理委託量 ⑬	前年度実績																						0
		今年度目標																					0
⑩のうち認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 ⑭	前年度実績																						0
		今年度目標																					0

(注) 産業廃棄物処理計画実施状況報告書(様式第2号の9)を提出する事業者は、本シートの前年度実績欄への記入は不要です。記入しても差し支えありませんが、その際は、様式第2号の9 別紙2の報告数値と一致していることを確認してください。

(参考) 各項目の白抜き番号は、様式第2号の9 別紙2の項目番号です。